

令和3年11月18日

雲仙市

問合せ

雲仙市観光商工部 観光物産課

次長 柴崎孝光

TEL:0957-38-3111 FAX:0957-38-3205

メール：suishin@city.unzen.lg.jp

国見地区まちなか再生事業 「木藤亮太氏とのまちなか再生勉強会」の開催について

雲仙市国見町神代地区の、国の重要伝統的建造物群保存地区である神代小路と、それに隣接する旧町場である川西・川東地区には伝統的なまちなみの景観が残されていますが、人口減少・空き家の増加への対策は喫緊の課題となっています。

このたび、旧町場の商店街において空き家となっている古民家を活用したまちづくりに取り組むため、宮崎県日南市油津商店街の再生を成し遂げた木藤亮太（きとう りょうた）氏を招聘し、地元まちづくり団体との勉強会を下記により開催いたします。

また、令和4年2月には、神代小路地区での勉強会も予定しております。

取材方よろしくお願いたします。

記

1. 期日 令和3年11月28日（日） 午後5時30分～午後7時00分
※当日は、神代商店街エリアで「神代フェス」が開催され、フェス終了後、勉強会を開催します。
2. 場所 本田酒店跡（雲仙市国見町神代乙360番地1）
3. 講師 木藤 亮太（きとう りょうた）氏
4. 参加者 神代文殊会員、神代鍋島塾会員等
※会場の収容人数の都合により15名程度の参加を予定しております。
5. 主催 雲仙市役所 観光物産課

「木藤亮太氏とのまちなか再生勉強会」

1. 目的

雲仙市では国見町神代地域のまちなか再生に取り組んでおり、地元商店街有志等と連携し、まちづくり活動を行なっている。しかしながら、人口減少や空き店舗の増加への対応が喫緊の大きな課題となっていることから、他県での商店街再生実績をもつ実践者を招聘し、商店街再生の実績や経験をもとに、地元で活動している住民との対話や実践活動を通じた神代地域活性化に向け取り組む。

2. 場所

雲仙市国見町神代地域（川西商店街、神代小路地域等）

3. 講師

木藤 亮太（きとう りょうた）氏

株式会社ホーホウ代表取締役／株式会社油津応援団専務取締役／株式会社バトンタッチ代表取締役

実績

1975年生まれ。宮崎県日南市が実施した全国公募で選ばれ、2013年7月より“猫さえ歩かない”と言われた油津商店街の再生事業に取組み、約4年で20を超える新規出店、企業誘致等を実現し、国や全国各地から大きな評価を得ている。

その後は自らのルーツがある福岡県那珂川市に拠点を移し株式会社ホーホウを設立し、各地でのまちづくりコンサル業務や、大学他での講師等として活躍中。

4. 内容

- (1) 令和3年11月28日（日） 神代文殊会、神代鍋島塾会員との勉強会
（日南市での取組事例の紹介と意見交換）
 - (2) 令和4年2月(予定) 神代小路関係者との勉強会
（木藤氏のほか、宮崎県日南市飢肥保存地区のまちづくり実践者を招聘予定）
- 日南市油津の実戦事例に学び、空き家活用の実践につなげる。

5. 主催 雲仙市役所 観光物産課（資源活用班）

本田酒店跡



本田酒店跡

空家となり朽ちかけていた建物を所有者が修理し、地域活性化のため地元のまちづくり団体である神代文殊会に貸与。地元住民の実行員会形式で隔月開催されている「神代フェス」の会場等として活用されている。



↑ R2 神代まちの小さな文化祭を開催